年度 2007 学期 前期	曜日・校時 木・1	必修選択 選択	単位数 2
授業科目/(英語名)	人間の科学(教育学) Human Science (pedagogy)		
対象年次 1・2 年次	講義形態 講義	教室	
対象学生(クラス等)	全学部	科目分類 人間科学科目	
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィシアワー 担当教員: 上園恒太郎 / Eメールアドレス: kamizono@nagasaki-u.ac.jp / 研究室: 教育学部410 /オフィシアワー: 水曜日 1 限目			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい: 教育の全体、特に学校教育について多様に考える。 授業方法: 講義であるが、参加者の問題意識を尋ねながらゼミ形式を取り入れ、授業準備レポート、質疑応答、発表、まとめのレポートを課す。 授業到達目標: 自分の受けた教育を超えて、教育を構成する基本概念について反省思考ができ、多様に考えることができる。			
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要) 教育を構成する基本概念、子ども、学校、学び、などについて、歴史背景、世界のように、思想など多様に論議する。 第1回 課題設定1(受講者の問題意識を尋ねる) 第2回 課題設定と課題の整理 第3回 参考文献の探索 第4回 子ども概念1 第5回 子ども概念2、資料と論議 第6回 子ども概念3、発表と論議 第7回 子ども概念4、まとめのレポート発表 第8回 学びの成立1 第9回 学びの成立2、発表と論議 第10回 学びの成立3、まとめの発表と論議 第11回 学校教育の多様性1 第12回 学校教育の多様性2、資料と論議 第13回 学校教育の多様性3、発表と論議 第14回 学校教育の多様性4、まとめのレポート発表 第15回 まとめレポート発表			
キーワード	子ども、学校、学び		
教科書・教材・参考書	資料については、授業中に適宜指示する。		
成績評価の方法・基準等	レポート(50%)及び授業中の発表ならびに授業への貢献度(50%) レポートに関しては、引用文献など形式面および概念の明確さなど内容面を見る		
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ /学習・教育目標			
備考(準備学習等)	教育に関して自分が取り組みたいテーマをあらかじめ考えておくこと		